



2020年1月6日

ネット申込専用商品の独自システム基盤を構築 ～迅速・低コストで新商品市場投入を可能に～

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、お客さまへいち早く当社の新しい価値をお届けするため、ネット申込専用商品の独自の申込・契約管理システム基盤を構築しました。当該基盤により、ネット申込専用商品のシステム開発期間とシステム開発コストを縮減し、従来商品に比べ、期間を2分の1に短縮、コストを6分の1に削減することを実現しました。今後も、本基盤を活用した新商品の開発により、お客さまにタイムリーに新たな価値、商品を提供してまいります。

1. 背景・目的と効果

当社は、健康応援企業への変革を目指し、2016年以降、3つの「ネット申込専用商品」（詳細「3.」を参照）を発売しました。

お客さまニーズに応じた新たな価値を速やかに提供するため、シンプルな商品を早期に市場投入していくことを目指しており、従来商品を管理する現行基幹システム上での開発は開発期間・工数・コストの大幅な縮減が課題でした。

今般、商品仕様、事務処理、システム機能の体系化・共通化・ルール化、および基幹系システムとの疎結合化の検討を徹底的に行い、市販の統合開発プラットフォーム^{*1}を活用し、ネット申込専用商品汎用の独自の申込・契約管理基盤を構築しました。

その結果、システム開発期間を2分の1に短縮、システム開発コストを6分の1に縮減することに成功し、お客さまニーズに対してタイムリーに新たな商品を市場投入することが可能となりました。^{*2}

2. ネット申込専用商品の申込・契約管理基盤の概要

この基盤では、申込機能だけでなく申込後の新契約事務、保全事務での契約管理、保険金支払における査定業務など基幹機能の大半を網羅しています。

現行基幹システムと疎結合としたうえで、機能の部品化、統合開発プラットフォームが提供するビジネスプロセスマネジメント機能やケースマネジメント機能を活用することでビジネスアプリケーションの速やかな構築を実現しました。

また事務プロセスおよびシステム機能部品の標準化、実績管理、自動トレースが可能になるなど、これまでの基幹システムでは人的判断や、紙による引き渡しによって実現されてきた本社事務のデジタル化にも貢献しています。

3. ネット申込専用商品の展開

当社ではこれまでに以下3商品を展開しており、「リンククロス ピンク」および「糖尿病の方の医療保険ブルー」については、当該基盤上でシステム開発を実施しました。今後も当該基盤活用により、更なるお客さま価値の提供に努めてまいります。

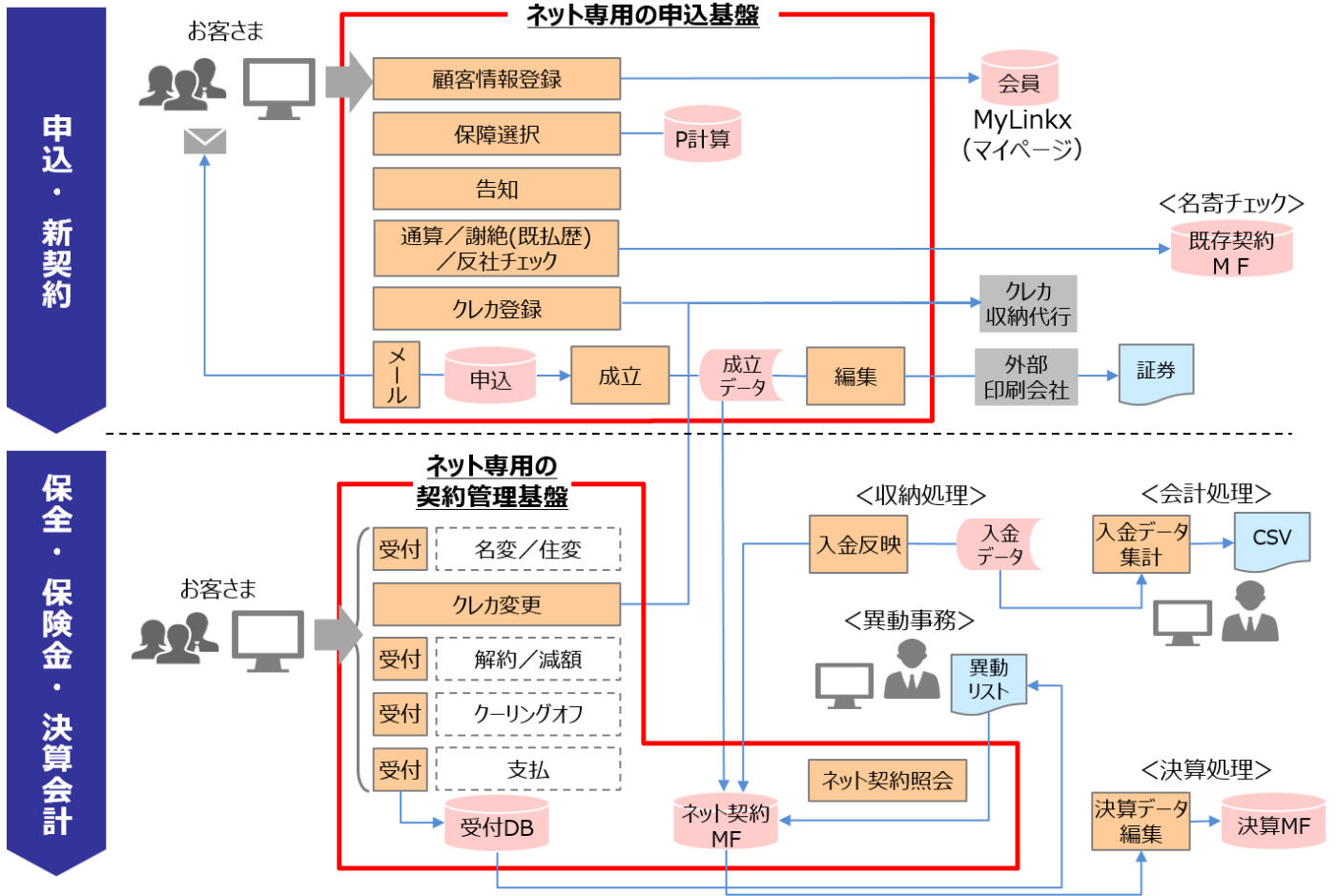
- 「リンククロス コインズ（臓器移植医療給付金付先進医療保険）」（2016年9月発売）
- 「リンククロス ピンク（無解約返戻金型女性用がん診断保険）」（2018年8月発売）
- 「糖尿病の方の医療保険ブルー（糖尿病患者向一時金給付医療保険）」（2019年12月発売）※3

(※1) ペガジャパン株式会社（米国 Pegasystems）が提供するローコードアプリケーション開発プラットフォームを活用

(※2) 当社のネット申込専用商品「リンククロス コインズ（臓器移植医療給付金付先進医療保険）」（現行基幹システム上で開発）との比較

(※3) 糖尿病患者の治療継続の支援を目的として、アプリを活用したHbA1c値などの継続管理を推奨することで、糖尿病患者の重症化予防を応援するサービス一体型の新しい商品。これにより、従来の販売チャネルと連携しながら保険+重症化予防という新たな価値を提供する。

(参考) ネット申込専用商品の申込・契約管理基盤 構成図



以上